



## 情報セキュリティ

# 怪しいメールや電話が来たら？

### 【研修について】

- 本研修の目安時間は、15分間です。
- 講師の指示に従って、本資料を読み進めてください。  
(勝手に本資料を読み進めないでください。)

【本研修の目的】

- ・ 隣の人や、後ろの人と**意見交換をしながら**、学ぶことを目的としています。積極的に発言しましょう。

怪しいメールや電話が来たら？

## CASE1 取引した覚えのない企業からのメール

月末近いある日、Aさん宛てに請求書を添付したメールが届きました。送信元は、知らない取引先になっており、本文には「今月分の請求書です。」とだけ書かれています。心当たりのない請求書でしたが、Aさんは、内容を確認するために、添付されている請求書の中身を確認しようとしています。



Q1

Aさんの行動には、どのような危険があるのでしょうか？

怪しいメールや電話が来たら？

A

1

このようなメールに添付されているファイルには、ウイルスが含まれていたり、個人情報情報の奪取を目的としたサイトに誘導されたりすることがあります。

「怪しいメールは開かない」ではなく、

- 知らない相手からの添付ファイルは開かない
  - 心当たりのある添付ファイル以外は開かない
- と考えることが重要です。

知っている人から送られたメールであっても、次のような不審な点があれば、添付ファイルを開いたり、リンクをクリックしたりしてはいけません。

- 本文が、通常とは異なる内容・文体である
- 署名欄が変わっている(あるいは署名欄がない)
- To:やCC:に、無関係なメールアドレスが含まれている
- 送信されてくる理由が不明である



- 送信元が偽装されていることもあるため、信用できる相手からのメールであっても、おかしい点がないかをチェックする習慣を持つようにしましょう。
- 不審なメールを受信したら、送信者に真偽を確認してください。その際には、自分から相手に新規メールを送信するか、電話をかけるようにします。受信したメールに返信してはいけません。

怪しいメールや電話が来たら？

## CASE2 ハッキングされたというメール

Bさんは、よく利用しているECサイトから、「あなたのアカウントがハッキングされたので、一時的に凍結しました。メールのリンク先に記載した手順に従って、解除してください」というメールを受け取りました。

仕事に支障が出るため、メールに記載されたリンク先で、アカウントの凍結を解除しようとしています。



Q2

Bさんの行動には、どのような危険があるのでしょうか？

怪しいメールや電話が来たら？

A

2

ニセのWebサイトに誘導され、ウイルスに感染したり、個人情報やクレジットカード番号などを盗まれたりする可能性があります(フィッシング詐欺)。

相手を不安にさせ「早く対処しないと大変なことになる」と脅すのは、攻撃者の常套手段です。

不安な場合は、そのメールに記載されたURLからではなく、本来のECサイトのURLにアクセスし、正規の問い合わせ方法で状況を確認してみましょう。



怪しいメールや電話が来たら？

他には、次のようなメールで不安をあおり、ニセのWebサイトに誘導しようとするケースもあります。

ケース	例
アダルトサイトの利用料金の請求	「〇日以内に支払わないと、自宅に債権回収に伺います。」
弁護士や行政機関を名乗る人物からの金銭の請求	「あなたを訴えますが、今すぐ×円を振り込めば取りやめます。」
使用中のパソコンをハッキングしたという通告	「あなたのパソコンをハッキングし、個人的な写真や動画を入手しました。」



不安をあおるために、利用しているWebブラウザや、IPアドレスといった情報を表示し、個人を特定したかのように装ってくることもあります。





怪しいメールや電話が来たら？

## CASE3 不審な電話

ある日、Cさんは、職場にかかってきた電話を受けました。内容は、「〇〇宅配便ですが、伝票に書かれたDさんの自宅の住所が読めないなので教えてほしい」というものでした。Dさんは同僚ですが、外出中で不在です。Cさんは、Dさんの自宅の住所を知っているので代わりに答えようとしています。



Q3

Cさんの行動には、どのような危険があるのでしょうか？

怪しいメールや電話が来たら？

A

3

**個人情報**の漏えいや空き巣などの被害を受ける危険があります。回答せずそのまま電話を切りましょう。

何らかの理由で氏名・勤務先が流出し、悪意のある人物が自宅の住所を特定しようとしている可能性があります。空き巣などの被害にあう可能性があるため、絶対に住所を教えるべきではありません。相手が「どうしても教えてほしい」と言ってきたら「荷物の発送元に確認してください」と回答しましょう。

他には、不動産や株取引などの説明をしたい、といった電話をかけて訪問しようとしてくることもありますが、原則として断るべきです。

**メールや電話では、確実に安全な場合だけ回答するようにしましょう。**

怪しいメールや電話が来たら？

**会社と働く人たち、その家族を守るのは  
あなたのコンプライアンス行動です。**

**お疲れ様でした。**